

猪名川河川レンジャー

～人と川・住民と行政をつなぐ～

News Letter

2016
vol.1

10月発行

◆TOPICS◆

【特集】数珠つなぎインタビュー「**溪のサクラを守る会**」

●活動報告：出前講座@池田市立ほそごう学園 ～繰り返す災害の歴史に学ぶ～

水辺まつりに参加しました！

●お知らせ：「**猪名川のい～な！**」作品展のご案内 河川レンジャー・河川レンジャー協力員大募集！

第7回！

数珠つなぎインタビュー

たに
溪のサクラを守る会

数珠つなぎインタビューでは、猪名川流域で活躍する団体を、リレー形式で紹介していきます。今回は、川西市水明台の「**溪のサクラを守る会**」の代表、西澤孟治さんです。

◎インタビュー

◆活動目的を教えてください。

平成20年の結成当初の目的は、多田グリーンハイツと猪名川の中の市有地に群生している天然記念物のエドヒガンザクラを保護することでした。

現在では、当初の目的に加えて「生物多様性の森」を実現することを目的に活動しています。また、生物多様性の森を実現していく中で、この場所を教育活動や文化活動の場としても役立てたいと考えています。

◆どれくらいの頻度で活動されていますか？

週に1回、30名前後で活動しています。現在、約60名が「溪のサクラを守る会」に所属しており、70代が中心となって活動しています。

◆特に力を入れている活動は何ですか？

生物多様性が実現しつつあるこの森を、教育の森や文化の森として利用することに力を入れています。

5年程前から、幼稚園～中学校の子供達を対象に、この森で自然に親しんでもらうためのイベント（環境体験学習やサクラの写生会など）を年間で約20回開催しています。また年に1回「森のコンサート」と題して、森の中でクラシック音楽やミュージカルを楽しむイベントを開催しています。



活動場所に咲く天然記念物エドヒガン群落



にしざわたけし
西澤孟治さん

田中廉
河川レンジャー協力員

◎田中レンジャー協力員の感想

◆子供たちと自然の関わりについてどう考えますか？
環境体験学習などで子供たちがこの森に来たときには、必ず猪名川で遊ぶ時間をとるようにしています。ごみ拾いなどの仕事と川遊びの時間をうまく混ぜることで、子供たちがまた来たくなるような環境づくりを心がけています。基本的に子供達は川が好きなので、この森を教育に利用するにあたって、猪名川への存在はとても重要な役割を果たしてくれています。

◆活動の課題はありますか？
一番の課題は、メンバーの高齢化が進んでいることです。活動を継続していくためには、私達の次の若い世代のメンバーを増やしていく必要があります。そのために、子供たちの環境学習の際には、保護者の方にも積極的に参加していただくようにしています。一緒に活動して楽しんでもらうことで、保護者世代の人たちが興味を持ってきて、地域活動を盛り上げていく原動力になることを願っています。

「溪のサクラを守る会」の素晴らしいところは、会員が自主的に楽しんで活動していること、小学校の体験学習を定期的に受け入れ、子供たちの自然への親しみを手助けしていることだと思います。インタビュー当日は、雨の予報で活動中止になっていたにもかかわらず、10名ほどの方が自主的に来てそれぞれの活動をされていました。草刈り、伐採により森が明るくなり、貴重な植物が復活しているなど、生物多様性を体験できる場所でした。

猪名川河川レンジャーに関するお問い合わせは、Web サイトまたはメールアドレスをご利用いただくか、猪名川河川事務所 工務課までご連絡下さい

Web サイト <http://iranger.web.fc2.com/> メールアドレス inagawa_ranger@yahoo.co.jp

<https://www.facebook.com/inagawaRanger/>

 猪名川河川事務所 工務課 池田市上池田2丁目2番39号 TEL: 072-751-1111 (代表)

出前講座

@池田市立ほそごう学園

繰り返す災害の歴史に学ぶ

平成28年9月6日

出前講座では、猪名川河川レンジャーが講師となり、「防災」「環境保全」、「水辺文化」などの講義を行います。今回は、池田市立ほそごう学園で小学5年生を対象に、中済レンジャーが「繰り返す災害の歴史に学ぶ」をテーマに「防災」に関する出前講座を行いました。過去に起こった災害の被害状況や身の回りでの災害が起きたときの行動について話をしました。

◆9月1日は何の日？

授業の冒頭、「9月1日は何の日か知っていますか？」という中済レンジャーからの問いかけに、何人も生徒さんが「防災の日！」と元気よく答えてくれました。

なぜ9月1日が「防災の日」となっているのか、皆さんはご存知でしょうか？それは大正12年9月1日に発生した関東大震災に由来しています。また、8月から9月にかけて台風の接近・上陸が多いことから、この時期は防災について考えるいい機会であるということで、「防災の日」と定められています。毎年9月1日には、もしもの時に備えて、身を守るための防災について考えてみましょう。

◎中済レンジャーのコメント

今年は7個の台風が日本に上陸・接近し、若手県では、逃げ遅れて多くの方が亡くなりました。また、全国各地で家屋の被害が発生しました。台風による大雨等の自然現象は、時として洪水が堤防を超えるなど、「まさか」のことが起こります。しかし、自分の身は守ることができません。それは、安全な場所へ早く避難することです。繰り返す災害の歴史から教訓を学び「まさか」の時に備えてもらえればと思います。



出前講座の様子



第13回

水辺まつり

に参加しました！

平成28年9月25日(日)
藻川中園橋付近河川敷

水辺まつりは、猪名川・藻川の清流復元フォーラムと水辺まつり実行委員会が主催となり、藻川の中園橋付近の河川敷で毎年開催されています。

猪名川河川レンジャーのブースを出展し、藻川や河川敷に生息する魚や昆虫、レンジャーの活動紹介についての展示などを行いました。

台風の影響や当日の天候が心配されていましたが、水辺まつり当日は良い天気にも恵まれ、約4千人が来場しました。河川レンジャーのブースにもたくさんの方が来てくださり、河川レンジャーの活動や藻川付近に生息する生き物について紹介することができました。小さな子供たちは、水槽の中で動いている水生生物を夢中になって観察してくれました。

これからも、たくさんの方に猪名川や河川レンジャーについて興味をもっていただけるように、様々な活動をしていきたいと思えます。



河川レンジャーブースの様子

猪名川河川レンジャーからのお知らせ

全会場無料です！

「猪名川のい〜な！」作品展を開催します！

第5弾・猪名川のい〜な！では、「大スキいな川」をテーマに、皆様から猪名川の魅力を表現した写真や絵画を募集しました。より多くの人に猪名川の魅力を伝えるため、ご応募いただいた作品の展示会を行います。どの会場も入場無料です。★★ぜひご来場ください★★

※詳細は、猪名川河川レンジャーウェブサイトをご覧ください

日程	会場
11月14日(月) - 17日(木)	イオンモール伊丹1階スカイコート
11月21日(月) - 25日(金)	川西市役所1階ロビー
11月28日(月) - 12月2日(金)	池田市役所1階ロビー
12月8日(木) - 14日(水)	イオンモール猪名川 3階中央エスカレーター前

猪名川を愛するあなたを求めています！

『猪名川河川レンジャー協力員』大募集！

猪名川流域では、住民が参加する川づくりを目指して、「河川レンジャー」が活動しています。住民に川に興味を持ってもらい、川づくりに向けて住民と行政が協力できるよう、人と川、住民と行政をつなぐ役割を担っています。

今後、猪名川流域全体に、そのような活動を広げていくため、河川レンジャーとともに活動する、河川レンジャー協力員を募集します。「環境保全」「水辺文化」「維持管理」「河川利用」などに詳しい方や興味のある方、ぜひ私達『猪名川河川レンジャー』と一緒に活動しませんか？

興味のある方はご連絡ください！

猪名川河川事務所 工務課
TEL：072-751-1111 (代表)

